

令和元年 5月市長定例記者会見

日 時：平成31年4月26日（金） 午後1時30分～午後2時

場 所：射水市役所会議室302

報道出席者：北日本新聞、富山新聞、北陸中日新聞、ホットライン KOSUGI

当局出席者：市長、企画管理部長、財務管理部長、企画管理部次長、

未来創造課長、総務課長、港湾・観光課長、商工企業立地課長

質疑応答の概要

Q 1 . 令和の改元に向けた対応について。閉庁日である5月1日の記帳所や婚姻届などの対応について詳しく伺いたい。

A 1 . 午前9時～午後5時までは記帳所を射水市役所一階東側玄関付近に設置し、職員で対応する。各種届出については、通常、休日夜間窓口は宿直の窓口で受け付けているが、当日は処理がスムーズに行えるように関係の職員が出勤する。また、窓口対応については、従来から休日窓口を日曜日に開設している。この連休中は、4月28日（日）は開設するが、5月5日（日）は開設しないため注意して欲しい。射水市民病院は5月2日（木）のみ全ての診療科において対応し、医師会の定める休日当番医は連休中も対応する。コンビニ交付は、連休中は基本的に利用可能であるが、4月29日（月）～5月2日（木）の4日間は新元号に対するシステム改修のため利用できない。ゴミの回収は、ごみカレンダーに示した通り行う。保育については、保育が必要な場合に限り拠点保育園で預かるので、通園している保育園に一度確認して欲しい。

Q 2 . 市内にも万葉集にゆかりの場所があると思うが、今後、呉西圏域など近隣の市町と連携して発信していく考えはあるか伺いたい。

A 2 . 射水市の関連するところでは、万葉線が改元に向けたイベントを行うと聞いている。県でも高志の国文学館を中心として、万葉集の文化の発信やその発信を通じた活性化の取組などを行っており、市としても連携を図っていく必要があると考える。呉西圏域の中でも「大伴家持ゆかりの地」がいくつもあり、観光などの取組に生かせないか各市と話を進めながら取組に繋がればと考える。